

2024.04.11. 木曜礼拝「未来への心配で時間を無駄にしない」

ダニエル 2 章 2 4 節から 4 9 節

JD ファラグ牧師

アーメン、アーメン。一緒に祈りませんか？ お父様、主よ、私たちがあなたに賛美と礼拝を捧げることができるこの時間を感謝します。あなたがどなたであられるかを宣言します。もちろん、あなたに感謝と賛美を捧げつつ、あなたの御言葉の中で共に過ごすこの時間、主よ、私たちに語ってください。この時間を本当にありがとうございます。非常に大切です。

主よ、私たちに語り、明らかにしてくださいますか？ 今夜、御言葉の中に、あなたがお用意してくださっていることを。主よ、感謝します。あなたの御名を褒め称えます。これらすべてをお願いして、イエスの御名によって、アーメン。

アーメン、アーメン。こんばんは。会衆：こんばんは。今夜はお元気ですか？ 会衆：応答。祝福ですか？ やあ、リンダ。では、オンラインの皆さんも参加くださり大変嬉しいです。私たちは聖書の学びを続けています。現在、「ダニエル書」を章ごと節ごとに学んでいます。今夜、主の御心なら、2 章を終える予定です。私たちの前にあるこの箇所はこの章の終わりを大変楽しみにしています。先週は 2 3 節までで、残りの 2 4 節以降を取り上げます。この章の残りですが、望むことは何でもできるバビロンの王は、それに加えて、王にあるすべてに起こり得ることについて心配します。こう言われます。持つものが多ければ多いほど、持つものを維持するか失うかを心配する。ですから、王は未来に何が起こるかを恐れ、心配します。その理由は、大変心が騒ぐ夢のせいです。というより、繰り返し見る悪夢です。神が王に与えられたのは、王の未来への最大の恐れに関することです。王の未来だけでなく、王の国の未来もです。そう、王は世に知られる最も強力な人物だからです。王はバビロンで帝国を支配し、その征服は世に知られました。ネブカドネツアルは大変パワフルで、想像を絶する富をすべて持っています。で、王は何を心配せねばならないのか？ 来月の家賃を心配する必要もありません。すべてのこの富を持っています。ですから、王は何を心配するのか？ それを保つこと。王は他に何を心配するのか？ 将来、王とその国に起こること。この状態はいつまで続くのか？ 王の国はいつまで続くのか？ 私の国の後に別の国が来るのか？ ダニエルの登場。先週見たように、神はこの若者に、超自然的に啓示されました。前提条件の王の夢だけではなく、彼らがダニエルに言ったのは、まず、夢の内容を伝え、そして、検証としてその夢の解釈をし、その解釈が単なる作り話でないことを証明すること。言い換えれば、あなた方はただ夢の解釈をするだけではない。私が夢の内容を話せば、あなたは何とでも言うだろうから。だから、これはどうだ？ まずあなた方が夢が何かを告げる。彼らはこのように、

「誰もできません。神々（複数）だけです。」（ダニエル 2：11 参照）

それは超自然的なことです。この描写をお許してください。この宴に招待されていないダニエルがこう言います。「私を指名ください。あなたの夢が何であったかを告げることがおできになる神を私は知っているからです。」神はダニエルにネブカドネツアルの夢が何であったかを、それから、夢の解釈である未来を啓示されました。これからわかるように、それは王の最悪の恐れを裏付けます。王が最も恐れていることは何か？ 王の国は永遠に続かないこと。王がパワフルであるのと同じくらい、将来の国について心配しています。私たちが学ぶのは、もちろん、「ダニエル書」全体を通して、預言的な意味が非常に多いですが、混乱してほしくありません。良い言い方が見つかりませんが、預言的な意味においてです。個人的な適応で、ここに私たちにとっての学びがあるからです。それはすなわち、

『将来を心配するのは全くの無駄で、かけがえのない貴重な時間のまぎれもない浪費である』こと。

もう一度言わせてください。心配に費やす 1 分は無駄な 1 分。1 分のロスです。その 1 分、その時間、その夜は二度と取り戻せません。心配で眠れません。私が子供だった頃、私はこれを決して忘れません。残りの人生に傷を残しました。父が通りかかり、こう言います。一日の終わり、皆が寝る準備をしている時、

「もう二度と生きられない一日が過ぎる。」それって大変暗いけど、本当に事実です。それは二度と、、、行

ってしまう。失くなる。その時間を取り返す方法はありません。おしまいです。もう戻れません。何かわかりますか？ やり直す。いいえ、やり直せません。ですから、私はここで、このかけがえのない貴重な時間を過ごしています。私が心配し、思い悩み、恐れていることは、なんという時間の無駄でしょう。つまり、それが何を成し遂げますか？ イエスが仰います。「マタイの福音書」6章、心配したからといって、延ばすことができるでしょうか？（マタイ 6：27参照）

髪の毛？（笑）（会衆：白髪。）はい。OK。進みましょう。私たちにはかなり多くあるから、、、、本当に楽しみです。繰り返しますが、それは何も成し遂げません。時間の無駄です。ここでネブカドネツアルですが、この人物は全てを持ち、全てを心配しています。何も欠いていないのに、全てを心配しています。始める前にもうひとつ。2021年11月28日「聖書預言・アップデート」へのリンクを掲載します。わお。すでに3年程前になります。2021.11.28.「聖書預言/人間最後の支配帝国」「ダニエル書」2章に基づいています。

今夜、見て学ぶ箇所です。その中で、特に10本の足の指の預言的な意味を見ます。これは、終わりの時における十の国の十人の王による最終支配についての預言です。それらは混ざりませんが、鉄と粘土の合成です。そこで、ダニエルは、この像に関する夢を解釈します。「ダニエル書」7章を学ぶ時、私たちが再び参照するかもしれないのは、ダニエルの十本の足の指の預言と愛称され、「ヨハネの黙示録」の十本の角の預言と一致していて、偶然たまたま、日曜日の朝は、「ヨハネの黙示録」の節ごとの学びをしているからです。どうか、、、神がそれをされない限り、学びの時期は図れません。「ダニエル書」7章を学ぶ時、「ヨハネの黙示録」17章を同時に学ぶなど。つまり、神です。神は可能であられます。が、期待させたくありません。「黙示録」には、かなりのことがあり、私たちは時間をかけています。お気づきでなければ、私たちはまだ1章です。

それでは、24節を取り上げる前に、少し裏話をします。先週の「ダニエル書」の学びで、ダニエルは神に祈り、神を賛美し、神に感謝したからです。神がダニエルに、ネブカドネツアルが見た夢とその夢の解釈を、夢ではなく幻によって啓示された後です。興味深いことに、ダニエルはネブカドネツアルのもとに急ぎません。ダニエルがこの幻を与えられている時、彼らはカルデア人、魔術師、呪術師、占星術師を皆殺しにしていました。ダニエルもそのうちの一人とみなされていました。これら知者たちです。ネブカドネツアルは激怒し、まずその夢が何であったか、次にその夢の解釈が何かを告げなければ、彼らを一人残らず殺すという取り返しのつかない命令を出しました。ですから、ダニエルは主を求め、時を願い、祈り、神は答えられました。そして、神が答えられ、夢を啓示された時、ダニエルはただ主を褒め称えます。18節から23節あたりだったと思います。ご存知でしたか？ その前、およそ18節から23節にかけて、ダニエルは旧約聖書の15節以上を引用しています。なぜそれを指摘するのか？ ダニエルは、神の御言葉の実践的知識と呼ばれるものを持っていたからです。ダニエルは聖典を知っていました。戻ると、先週の学びの最後に、私たちはこれを見ました。戻ってその祈りを見た時、ダニエルは「創世記」の始めから「第一歴代誌」の15節以上の聖句を引用しています。「詩篇」の数篇だと思いますけど、彼はただ神を賛美し、この生死にかかわる重大なことに答えられた神に感謝をします。文字通り、生死に関わる問題でした。神はダニエルの祈りに応えられました。そして、ダニエルは王のもとに行く前に神に感謝しました。そのことは先週話しました。ですから、それから取り上げます。ダニエルはその答えを与えられたことに神に感謝します。今、私たちは王のところに行かねばなりません。最初の仕事は、ネブカドネツアルにすべての知者を殺すのをやめさせること。私は夢と解釈を与えられたからです。で、それが私たちが取り上げる箇所です。

ーダニエル 2：24ー

それでダニエルは、王がバビロンの知者たちを滅ぼすために任じたアルヨクのもとに行き、彼にこう言った。「バビロンの知者たちを滅ぼしてはなりません。私を王の前に連れて行ってください。私が王に夢の意味をお示しします。」

25節です。ここでのアルヨクの行動に特に注目してください。

ーダニエル 2：25ー

そこで、アルヨクは急いでダニエルを王の前に連れて行き、王にこう言った。「男を見つけました。」わお！違います。あなたではありません。神がなされたのに、ネブカドネツアルに気に入られたいから、その手帳

を横取りしようとしています。ネブカドネツアルは、深く悩み心が騒いでいます。王はそれ以来眠っていません。何度も見るこの夢を大変気にしています。「その夢の意味は何か？ その夢が何を意味するのか、誰が教えてくれるのか？ その夢と解釈を告げることができる人物を連れてきてくれれば誰でもよい。大きな好意を示そう。」

アルヨクはこう言います。「私が彼を見つけました。あなたが探している男を見つけました。」いいえ、あなたではありません。残念でした。神がなさいました。

・・・「ユダからの捕虜の中に、(↓これに注目↓) 王に夢の意味を告げることができる男を見つけました。」

ここまで順調。

ーダニエル 2：26ー

それで王は、ベルテシャツアルという名のダニエルに言った。・・・（彼らの名前は変更されましたね。）

・・・「私が見た夢とその意味を、本当に私に告げることができるのか。」

ダニエルが答えた。「私はあなたのものです。」いいえ、それは彼の答え方ではありません。

ーダニエル 2：27ー

ダニエルは王に答えた。「王が求めておられる秘密を王にお示しすることは、知者や、呪文師、呪法師、占星術師などにはできません。」

ーダニエル 2：28ー

しかし天に秘密を明らかにするひとりの神がおられます。（「私」ではありません。）この方が終わりの日に起こることをネブカドネツアル王に示されたのです。

14回、「終わりの日」が言及されています。私たちが生きている時です。神だけです。ダニエルはすべての手柄を神に捧げています。何1つ自分の手柄にしていません。それは言葉遊びです。私なら、せめてこう言おうとするでしょう。「神が私に語られました。」ダニエルはしません。それをしないでください。ダニエルはそれをしませんでした。ダニエルは完全に彼自身を退けます。それはこれからさらに顕著になります。

・・・この方が終わりの日に起こることをネブカドネツアル王に示されたのです。あなたの夢、寝床であなただの頭に浮かんだ幻は次のとおりです。

いよいよです。

ーダニエル 2：29ー

王よ。あなたが寝床で思い浮かべていたのは、これから起こることです。秘密を明らかにされる方が、これから起こることをお示しになったのです。

ーダニエル 2：30ー

この秘密が私に明らかにされたのは、すべての生ける者にまさって私に知恵があるからではなく、・・・

「私は何も特別な者ではありません。少しもこう思わないでください。ネブカドネツアル王よ、神があなただの夢とその解釈を私に啓示されたのは、”私が特別だから。私は自分の年齢以上に賢いし、私のように生きる他の誰よりも賢いから。神は私を見下ろし仰った。『わたしはダニエルに与えよう。秘密への答えを。』”つまり、ダニエルがここでして言っていることは何1つ自分ではなく、すべて神がなされたこと。おお、私たちは大変間違いを犯します。私たちが「ミニストリーの秘密」を読んだばかりなのをご存知でしたか？「栄光」には決して触れないこと。神だけがなされたことを自分の手柄にし始めた瞬間から、時計の針は動き始めます。試合終了。時間の問題だけです。肉は誰も神の御前で栄光を得られないからです。神はそのご栄光を誰とも分かち合われません。すべての栄光は神の聖なる御名にのみ帰されます。ダニエルはすべての栄光を神に捧げています。注目するなら、ほぼ同時進行で、一読だけでは見逃しがちになりますが、彼は両方を

同時にしています。どういう意味ですか？ ダニエルはすべての栄光を神に捧げているだけではなく、同時に、自分の手柄にならないように、自分自身を取り除いています。「これは私ではありません。事実、真実は明らかにされます。私にもかかわらずです。これは私とは関係ありません。私について特別なことは何もありません。これはすべて神で神だけであられます。神こそがそのお方です。」

ネブカドネツアルのダニエルへの質問は、公平に見て、非常に具体的で、誠実だったからです。「あなたは知っているのか？」「はい、知っておりますが、私ではありません。私の神が与えられました。」

・・・その意味が王に告げられることによって、あなたの心の思いをご自身がお知りになるためです。

今、ネブカドネツアルが王座の端に座っている姿を想像できますか？ つまり、固唾をのんで。「よろしい。私の夢は何だったか？」ダニエルはそれを彼らに伝えます。

ーダニエル 2：31ー

王よ。あなたが見ておられると、なんと、一つの巨大な像が現れました。この像は巨大で、異常な輝きを放って、あなたの前に立っていました。その姿は恐ろしいものでした。

うわあ！ おお、うわあ！は原文にはありません。皆さんがついてきているか確認したいだけです。よろしいですか？ よし。32節です。

ーダニエル 2：32ー

その像は、頭は純金、胸と両腕は銀、腹とももは青銅、

ーダニエル 2：33ー

すねは鉄、足は一部が鉄、一部が粘土でした。

ーダニエル 2：34ー

あなたが見ておられると、一つの石が人手によらずに切り出され、その像の鉄と粘土の足を打ち、これを粉々に砕きました。

再度、止めてごめんなさい。でも、この瞬間のネブカドネツアルの表情を見たかったです。今、王がしていると思われる例を挙げてもいいですか？ たぶん、こんなふうに、(JD：口を大きく開ける。)

「どうやってわかったんだ？」「お伝えしたばかりです。天の神です。私じゃありません。神です。」

これはまさに、王の繰り返し見る夢そのものです。ピッタリ。そして、35節、

ーダニエル 2：35ー

そのとき、鉄も粘土も青銅も銀も金も、みなともに砕け、・・・

王が動揺するのも無理はありません。

・・・夏の脱穀場の籾殻のようになり、風がそれを運んで跡形もなくなりました。そして、その像を打った石は大きな山となって全土をおおいました。

それは石で、ライヒ（帝国）です。わお！ ロック（石）です。ロック（石）。ライヒ（帝国）。お付き合いください。落ち着かせてください。その石はキリストです。その最後の王国と支配と統治を地上に打ち立てられます。主は人間のすべての王国を滅ぼされます。ネブカドネツアルはこれを劇的に見、この夢に、繰り返し見る悪夢に怯えました。ご存知、悪夢から目覚めた時、こんなふうに、「おお、イエスよ、ありがとうございます。大変リアルでした。」何を話しているかわかりますね？ たいてい、前の晩にピザを食べたからです。ー（笑）ー

それには何か意味があります。寝る前に物を食べないでください。特にピザには何かがあります。何かわかり

ませんが、寝る前にピザを食べないでください。こんな奇妙な夢を見ることになります。大きなマッシュマロに追いかけられます。わお！！目を覚ますと枕に潰されています。ただの悪夢だった。わお、よかった。でも、本当にリアルだった。

OK。ポイントはわかりましたね。私はこの箇所をわかって欲しいだけです。王がどれほど滅入っていたか想像に難くないからです。無理ありません。

ーダニエル 2：36ー

これがその夢でした。私たちはその意味を王の前に申し上げます。

ーダニエル 2：37ー

王の王である王よ。・・・

ここで注意してください。王である特定の王ではありません。王であるひとりの王（小文字）です。諸王の王。（口語訳）小文字です。これが理由です。

・・・天の神はあなたに国と・・・

あなたが持つものはすべて、天の神からもたらされました。王は、困難な方法で学ぶでしょう。私たちは見て行きますけど、王は全ての傲慢で思い上り、驕り高ぶり、高慢、うぬぼれ、_____（←空欄を埋めてください。）こう言います。

「私の手が築いたこの偉大なバビロンを見よ。」（ダニエル 4：30参照）

覚えていますか？ それは王にとって良い結末ではありません。神はこう仰います。

「待て。待て。待て。待て。何だって？ 記憶力がないですね。少し前のことです。2章に戻りなさい。ダニエルは、わたしがあなたにすべてを与えられたと言いました。今、あなたは手柄を横取りしようとしています。自分の手で築いたこの偉大なバビロンだって？ これからわたしがすることを見なさい。」

私はあなたに教えませんよ。あなたが来なければなりません。それがいつであれ。願くは、まだ携挙が、、、 まあ、携挙が先に起こるなら、それは無意味ですけど。

・・・天の神はあなたに国と権威と力と栄誉を授け、

ーダニエル 2：38ー

また人の子ら、野の生き物、空の鳥がどこに住んでいても、これをことごとくあなたの手に与えて、治めさせられました。あなたはあの金の頭です。

あなたが知らねばならないのは、ネブカドネツアルはこんなふうに言います。

「よろしい。良い方法だ。しかし、その中にいくつかの受け継ぐ国がある。私が金の頭なら、誰かが、銀、銅、鉄になり、そして、鉄と粘土が混じることになる。」

留意ください。劣っている。金は優れている。ですから、あなたの国は、ネブカドネツアル王よ、金の頭です。でも、すべては崩れ去ります。それをあなたは恐れていました。それがあなたが心配していたこと。

「将来は何が待ち受けているのか？ 私にとって、国にとって。私の国を永遠に存続させたい。」大げさな表現ではありません。文字通りです。なぜそれが分かるのか？ 来週、主の御心なら、王はこれに反抗し全て金の像を造るからです。言うとしたら、「私の国がいつまで続くか、最終的な決定権は私にある。私が金の頭なら、バビロンは私の王国で、すべてが金になる。私は国をすべて私のものとし、支配したいからだ。」

で、まだ来週です。皆さん、来週来なくてははいけません。それが3章です。ちなみに、これは大変有名な章です。非常に預言的です。しかし、個人的な適応は、預言的な意味合いよりもさらに深いです。実はもうタイトルをつけました。

教えます。追加料金なし。来週、3章のタイトルは、

「神はその火の試練からあなたを救い出される。」

神は「かもしれない/might」ではなく「される/will」です。「神はその火の試練からあなたを救い出される。」シャデラク、メシャク、アベデ・ネゴの時にされたのと同じように。繰り返しますが、それはまた来週です。今夜、来週の章は教えません。ですから、私に教えさせようとするのは止めてください。で、あなたが金の頭ですか？ おお、、、

ーダニエル 2：39ー

(しかし) あなたの後に、・・・

王はこれを聞きたくありません。

あなたより劣るもう一つの国が起こり、・・・

王はこう思うでしょう。「良い。私は優れているが、それでも後に続くこの国はダメだ。私の国は永遠に続いてほしい。」ですから、これは、あなたの国の後に、あなたの国より劣った国が生まれます。

・・・その次の第三の青銅の国が全地を治めるようになります。

ーダニエル 2：40ー

そして第四の王国ですが、それは鉄のように強い国です。鉄はすべてのものを砕いてつぶしますが、その国は、打ち砕く鉄のように、先の国々をすべて粉々に砕いてしまいます。

じゃ、素敵な夜を！ 良い睡眠を。できれば。答えは出ています。そして、足と足の指にたどり着きます。これは大変素晴らしい。

ーダニエル 2：41ー

あなたをご覧になった足と足の指は、・・・

胸と両腕は銀、青銅の腹と腿、鉄のすねがあって、今、粘土に鉄が混ざった足と十の足の指がありますが、くつつきません。ですから、王は夢でこれを見て、今、ダニエルが解き明かします。

ーダニエル 2：41ー

あなたをご覧になった足と足の指は、その一部が陶器師の粘土、一部が鉄でしたが、それは分裂した国のことです。その国にはある程度までは鉄の強さもありますが、あなたをご覧になったように、その鉄は粘土と混じり合っています。

ーダニエル 2：42ー

その足の指が一部は鉄、一部は粘土であったように、その国は一部は強く、一部はもろいでしょう。

特に43節に注目してください。キーポイントだからです。

ーダニエル 2：43ー

鉄と粘土が混じり合っているのをあなたをご覧になったように、それらは子孫（人の種）の間で互いに混じり合うでしょう。しかし鉄が粘土と混じり合わないように、それらが互いに団結することはありません。覚えておいてください。

ーダニエル 2：44ー

この王たちの時代に、天の神は一つの国を起こされます。その国は永遠に滅ぼされることがなく、その国はほかの民に渡されず、反対にこれらの国々をことごとく打ち砕いて、滅ぼし尽くします。しかし、この

国は永遠に続きます。

ネブカドネツアルが何か言ったという記述がないことに注目してください。ダニエルは夢とその解釈を説明する時、王は言葉を失っています。王は言葉を失っています。視覚を重視される方のために、ここで私が組み立てた描写です。優しくしてね。私は最善を尽くしましたが、これらは神がダニエルに啓示した帝国です。これ（金の頭）は、紀元前 605 年から 539 年までのバビロンの支配です。私が示す年数が絶対というわけではありませんので。銀の腕はペルシャ帝国 金より劣る銀で、これは紀元前 539 年から 331 年。青銅の胸当て（腹と腿）はギリシャ帝国。紀元前 331 年から 168 年。鉄はローマ帝国。紀元前 168 年からの鉄の支配。これには議論があり、西暦 476 年まで。それから、最後の 1 つ、未来ではなく現在と書きました。その理由はすぐに説明します。しかし、鉄と粘土の足と足指。10 の王国を支配する 10 の王、粘土と混ざりあった鉄は付着しません。私はこれがトランスヒューマニズムだと心から信じます。鉄は機械で、粘土は人間だから。文字通り、人は地の塵から造られました。土の塵に含まれる 17 の元素は、人間の肉に含まれる 17 の元素と同じです。神がアダムを地の塵から創造されたとき、神は文字通りアダムを地の塵から創造されました。だから、今夜の教訓は、あなたは塵です。そう、神はあなたを創造されました。意地悪でしたね。あなたは、決して忘れることはないでしょ。でも私たちは、粘土で、神が陶器師です。私たちは粘土でしょ。私たちは陶器師の手の中にある粘土です。これが人間です。これが人間という意味ですよ。しかし、鉄とは何を意味するのか？ 機械です。

クラウド・シュワブ氏。トランスヒューマニズム、第 4 次産業革命。7 章に入ったら、また話しますから、その時分かりますけど、黙示録 17 章に、獣のための第四の王国があって、その第四とは、第四ライヒ（帝国）のことで、ロック（岩）ではありません。第 4 次産業革命は、トランスヒューマニズムです。人間と機械の融合。決してくっつきあいません。それがグレート・リセットの唯一の目的です。何十年も前から計画されていました。コロナは、悪霊に取り憑かれた陰謀家たちの手にある道具でした。おお、私は気をつけないと。この動画放映は、、、（にんまり）45 節、どうでもいいけど。ダニエルが続けます。

ーダニエル 2：45ー

それは、一つの石*が人手によらずに山から切り出され、・・・

*この石はイエスです。

・・・その石が鉄と青銅と粘土と銀と金を打ち砕いたのを、あなたをご覧になったとおりです。大いなる神が、これから後に起こることを王に告げられたのです。・・・

私はこの箇所が大好きです。

・・・その夢は正夢で、その意味も確かです。」

あなたは銀行に持って行けます。（保証できます。）実際に銀行に持って行かないでね。それは、ダニエルが幻で預言されたとおりに起こりました。それこそ正に、ネブカドネツアルが知りたかったことでした。何が起こるのかを。ええ、これが起こることです。あなたの王国の次にこれが起こり、その王国の次にこれが起こり、その王国の次が、、、しかし、この最後の王国は永遠に続きます。そしてそれは、王の王、主の主として統治される永遠に続くイエス・キリストの王国です。イエスは（先の国々を）粉々に砕かれ、風に吹き飛ばされる。夏の脱穀場の籾殻のように消えて、続きません。イエスの王国だけが永遠に続きます。そして、私が今話した夢は、ぶよの眉毛ほどのところで、ええ、ぶよには眉毛があります。それほど具体的です。それが解釈です。あなたには、その解釈が確かだと分かります。なぜか？ あなたの夢が何であったかを、私は正確に話したから。つまり、私は何か逃しましたか？ いいえ。あなたの夢が何だったのか、今私は話しましたね？ 誰がそんなことを？ 神です。私はあなたの夢が何なのか話しました。そして、解釈しました。そうなる可能性はかなり高いです。そう思わないですか、ネブ？ 46 節、では、これは、、、凄いです！！彼のここでの行動を見て、興奮しすぎてはいけません。46 節、

ーダニエル 2：46ー

それで、ネブカドネツアル王はひれ伏してダニエルを拝し、ささげ物と芳ばしい香りを彼に献げるように

命じた。

ここで止めます。先に進む前に、これはとてもとても重要です。彼は、ダニエルの神を認めています。皆さん理解してください。既知の世界で最も強力な男が、顔を伏せて拝しています。私はこんなふうに理解します。彼はすべてをさらけ出し、倒れている。彼は、、、これはおそらく、彼の全人生で最も、いや、最も驚くべき、衝撃的な啓示のひとつでしょう。彼は、誰も自分の夢を語れないだろうと完全に予期していた。だから、彼は激怒し、彼ら全員を殺せという勅令を下したのです。それが、この捕虜となったヘブル人の奴隷が連れてこられ、思い出してください。ダニエルが、謹んで10日間試して欲しいと願い出たあと、ネブカドネツアル王の前に連れていかれたのは、それほど前ではありませんでした。偶像へのいけにえだから、神の御前で良心に反するから王のごちそうを口にしないために。ダニエルは抗議もせず、反抗もしなかった。彼はただ優しく、丁寧にお願いしています。

「どうか、待ってください。10日間をくださいませんか。偶像の捧げものではなく、私たちに別の食べ物を食べさせてください。」これについては話しましたね。ベジタリアンのことには触れませんよ。

「10日後、私たちの健康状態をご覧になって、ネブカドネツアル王の前に連れて行ってください。」それでそうして、ネブカドネツアル王が彼らを見て、彼らにインタビューし、あることに気づきます。彼の料理を食べていた他の若者たちとは比べものにならないほど健康そうに見えた。それで彼はどうするのか？ 彼はとても感心して、

「君たちが何をしたのか知らないが、私は他のすべての若者たちに君たちがしたことをしてもらいたい。」

それが、彼がこの夢を見たとき、彼らがこの宴に招待されなかった理由だと思います。彼らはダニエルが要らない。前回この彼が関わったとき、結局全員がベジタリアンにならざるを得なかったから。というのは純粋な憶測ですが、そこにはすでに緊張感がありました。しかし、ネブカドネツアル王は、ダニエルに対して、すでに良い始まりがあります。ダニエルと3人の友人について、彼はすでに何かに気づいています。「彼らは際立っている。何か違う。彼らは独特で、違っている。」それで、私は、ネブカドネツアルがこう尋ねないのかと思うほどです。「ちょっと待て。そういう者を見つけたのか？それは誰だ？」「はい、そういう者を見つけました。」「その者の名は？」「ダニエルです。」「待て。それは、10日後に、私のところへ連れてきて見せて、誰より健康そうだった若者では？」「はい、同じ若者です。」「その若者は、一体どうなっているんだ？ その者が解釈するというのか、すぐ連れてきなさい。私は聞きたい。あの若者には何かがある。」ネブカドネツアルがどうなるか、これからその返答を見ますけど、ただ、どれ程なのかを理解してほしいのです。その言葉が何なのか分かりませんが、ダニエルの前にひれ伏すなど、王がすべき最後の行為だと思うでしょう。「ちょっと待って。私は逆だと思いました。ダニエルがこのパワフルな王の前にひれ伏すのだと思いました。指を鳴らさずとも、このローカルみたいに王が眉をあげるだけで彼の首は飛ぶ。終わりだ。お前は死んだ。」だから、これは逆です。ここで何が起きているのか？

ーダニエル 2：47ー

王はダニエルに答えた。「あなたがこの秘密を明らかにすることができたからには、あなたがたの神こそ、神々の中の神、王たちの主、・・・

ここで止めます。ごめんね。混乱させたくないのですが、以下を指摘しないと大失態になります。ネブカドネツアルは、こうは言いません。「あなたの神が唯一の真実で生ける神だ。」とは。いや、彼が言っているのは、「あなたの神が神々のリストのトップだ。あなたの神の前には他の神々がいる。」ちょっと待って。第二の戒めのように聞こえませんか？「あなたは、、、してはならない。」もしくは、第一の？ 最初の二つだと私は思います。「偶像を作ってはならない。わたしの前に他の神々を持つてはならない。」(出エジプト 20章)

ネブカドネツアル王は、それをした。明らかに彼はまだそこに至っていないけれど、突然、彼がイスラエルの真の生ける神を崇拜し始めると思わないでください。というのは、来週、、、つまり、2章と3章の間には時間があって、しかし、来週の予定では、彼はすでに神に逆らいます。だから、ここであまり興奮しないでください。彼は、、、思うに、彼が知っている方法は、つまり、公平を期すなら、これが彼の限界なのかもしれ

れません。ダニエル書の後半では、ええ、彼は神が誰であるかを知ります。彼は気づきます。神は神々のトップではなく、神が「神」だと。以上。だれかあなたのような方がいるでしょうか。(出エジプト 15:11)

以上。あなたは、神々ではなく、神々のトップではない。「違います。わたしが神です。」他の神々は神ではありません。「えっ、1位になったのに?」「いや、そういうことで、わたしが1位になったのではない。でも、わたしの前にはまだ他の神々がいるなら、それは通用しません。」「でもあなたは、王たちの主。」正確ではありません。神は、王たちの唯一の王です。

・・・「あなたがこの秘密を明らかにすることができたからには、あなたがたの神こそ、神々の中の神、王たちの主、また秘密を明らかにする方であるに違いない。」

OK。いいでしょう。この王から得られるものはいただきます。これは来週の私たちの理解にとっても重要です。そして、今夜一緒に過ごす残りの時間をそのために費やしたいと思います。他に良い言い方がないのですが、舞台を設定するからです。48節を見てください。

ーダニエル 2:48ー

そこで王は、ダニエルを高い位に就けて、多くのすばらしい贈り物を与え、バビロン全州を治めさせて、バビロンのすべての知者たちをつかさどる長官とした。

ネブカドネツアルの次の位です。ヨセフのように、ファラオに次ぐ最高の権力者に。なぜなら、ヨセフはファラオの目に好意を得たから。ダニエルは同様に、ネブカドネツアル王の好意を得て高く上げられ、すべての権力を与えられた。ですから彼はダニエルを高く上げ、宣言し、高い地位につけ、これ聞いてください。

「多くのすばらしい贈り物を与え、バビロン全州を治めさせて、バビロンのすべての知者たちをつかさどる長官とした。」

言い換えれば、「あなたがすべてを支配すれば、私は何も心配はない。悪夢を繰り返し見るようになってから、1週間寝ていないからだ。私はあなたを信頼する。」

ポティファルがヨセフにそうだったように。非常に興味深いのは、、、ちょっと遠回りしてもいいですか？戻りますから。でも興味深いのは、その話にはいくつかの詳細があって、疑問を投げかけるのは、そう、ポティファルは、彼の妻が、、、ところで、彼は自分の妻がどういう者か知っていましたよ。しかし、彼はヨセフのことも知っており、ヨセフに家庭のことをすべて任せました。彼はただすべてを楽しみ、何も心配しなかった。ヨセフがすべてを世話し、彼はヨセフを信頼し、彼にすべてを任せたから。彼は彼に人生を託した。彼の家の経済的なこと、事業のこと、使用人のこと。彼は、自分が知っている妻について十分分かっているその妻と二人きりになっても、ヨセフを信頼していた。で、あの強姦未遂の罪が彼の耳に届いたとき、本当だったら、何が起こるべきだったかわかりますか？ 即座に、ためらうことなく、ヨセフはその場で殺されていたでしょう。その場で。でもポティファルはしなかった。なぜか？ポティファルには分かっているからです。「彼は私の妻にそうしようとしなかった。私は自分の妻が分かっている。」聖句にはありませんが、私はこういうことに疑問を抱くのです。このようなことに疑問を抱く私のような人間に、人々は疑問を抱きます。思うのですが、ポティファルは、ただ、彼はヨセフを投獄します。こんにちのような刑務所の独房を想像しないでください。地下牢です。死に至るよう放置されます。彼はそんなことをする必要はなかったけれど、でも、彼はヨセフの命を惜しんだ。私は、ポティファルにとって大きな損失だったと考えます。そして、彼は大きな後悔と本意さを抱きながら、それを実行した。ヨセフを失いたくなかった。それは、彼が自分のことをすべて任せていた

最高の男だったから。そして再度、こんな言い方をして悪いのですが、彼は妻がどういう者かを知っていたのですよ。だから、彼はそれが虚偽の主張だと分かっていました。それで彼は、ヨセフを殺さない。ところで、すべてはヨセフに対する神の預言的計画通りに完璧に進んでいます。彼はどん底から頂点に立ちます。当時、既知の世界で最も権力を持った人になる。神はこのすべてを指揮しておられます。神はダニエルにも同じことをしておられます。なぜならバビロンで何が起ころうとしているのかを理解する上で、これはまた重要な意味があります。それで今や、ダニエルは、バビロン全州を支配する全権を与えられています。彼は

今や、バビロンのすべての賢者を管理する最高責任者です。おお、すごい！！

「マジ？ こっちはポジションを争っていたのに。私たちはそのポジションに応募したのに。私たちは皆、そのポジションを争っていたのに。私たちは王の目に好意を得ようとしていたのに。どうやってこの仕事を果たしたのですか？」

私の神のおかげです。神が私を昇格させたのです。基本的にこんな「箴言」があります。

「賢者、優れた者は王の前に立つものであって、庶民の前に立つものではない。(箴言 22 : 29 参照)

そして、神の目にも人の目にも好意を持たれる。(箴言 3 : 4 参照) 良い名というものはすべての富や金に勝る。」(箴言 22 : 1 参照)

良い名前、良い評判を持つことは。そう、ダニエルは自分自身を証明しました。そして今、既知の世界で最高の権力者のネブカドネツアル王は、ダニエルを全ての者の責任者に任命しました。今は彼が長官です。ネブカドネツアルでさえありません。ネブカドネツアルはベッドに戻れます。彼は王座に戻ります。彼は今、ダニエルにすべてを託せます。彼は最高責任者で、賢者たちの長官です。彼らがダニエルに答えなければなりません。彼は彼ら全員を超えています。では、ダニエルはどうするのか？

「まあ、そろそろ私が、認めてもらってもいい頃だ。」いいえ、違います。最後の 49 節、

—ダニエル 2 : 49—

王は、ダニエルの願いによって、シャデラク、メシャク、アベデ・ネゴに、バビロン州の行政をつかさどらせた。しかしダニエルは王の宮廷にとどまった。王国の中で最も傑出した場所で、地位です。で、彼は友人のために何をするのか？ 彼は、自分が昇進したレベルまでではないが、友人たちも昇進させます。彼がすべての者の上にいる最高管理者だから。でもダニエルは言います。「どうか、3人の友人を、、、」彼は王に嘆願します。彼は王に尋ねています。「王様、もしよろしければ、あなたが名前を変えたここにいる3人の友人に、このまま、仕事に専念させてもらえませんか？」彼らを昇進させてくださいませんか？」

それで王は承諾し、「シャデラク、メシャク、アベデ・ネゴに、バビロン州の行政をつかさどらせた。」

しかし、その区別に注目して下さい。彼らとダニエルの区別です。「しかしダニエルは王の宮廷にとどまった。」高い位に座した。なぜ私はこのことを強調しているのか？ 繰り返しますが、来週、、、今夜3章を教えさせないでね。でも来週、シャデラク、メシャク、アベデ・ネゴが7倍も熱い炉に投げ込まれるのを見ます。でもダニエルはそこにいません。この類型には、息を飲みます。「ダニエル書3章」には、旧約聖書のすべての聖句や類型論と同様に、患難前携挙の壮大な絵が描かれているのです。1つだけいいですか？ ヨセフの話が出たので、ヨセフを戻してもいいですか？ それで締めくくります。いいですか？ よかった。そう、ヨセフも予型です。実際、彼は、モーセやイサクの偉大な人たち以上にイエスの予型であることは間違いありません。これらの人たちは、、、私が嫌いなのは、、、ちょっと力説してますね。言い直します。私は愛にあふれた牧師でないからね。

人々が、「聖書の登場人物」と言うのが、好きではありません。ほら、「嫌い」と言うよりもずっと良かったでしょ？ “嫌い”はとても強い響きだから。人々が聖書の登場人物と言うのを好きじゃないのはなぜか？ あなたがフィクションにしているからです。まるで、あなたの好きな聖書の登場人物は誰？ に聞こえるからです。何を言っているのですか？ これは漫画？ これらは実在した人たちですよ。彼らはジーンズは履かなかったけれど、ズボンやローブなど、私たちと同じようなものを着ていました。彼らはあなたや私のような人でした。実際、エリヤに関する聖句にはそのように書かれています。彼は雨が降らないように祈り、降らなかった。彼は雨が降るようにと祈り、実際に降った。それがエリヤです。ちょっと待って。エリヤは皆さんと同じです。どうかどうかどうか、言うのは簡単でしょうけど、私たちはヨセフのような人々を見て、ダニエルのような人々を見て、議論にエリヤを加えますけど、さあ、エリヤいらっしやい。つまり、私たちは、神が力強く用いた男性女性たちを見て、こう空想するだけで、彼らから自分を切り離す。

「ああ、神は彼らを用いられた。でも、私は年老いた小さな者。」いいえ！ それが、彼らが考えたことです。「待って。年老いた小さな私を？」そうです。わたしはあなたの用います。「私を？」そうです。そうです。

れば、人々は、それがあなたではないことが分かります。彼らは、それがわたしだと分かります。彼らはあなたを見て、こう言うでしょう。「彼ではない。神に違いない。」それが「第一コリント人への手紙3章」です。「神は、知恵ある者を恥じ入らせるために、この世の愚かな者を選び、強い者を恥じ入らせるために、この世の弱い者を選びました。」(IIコリント 1：27)

逆に言ってしまったかもしれませんが。皆さん、その聖句をご存知ですね。なぜ神は、そんなことをされるのか？ そうすれば、神だけにご栄光があるからです。人々があなたを見て言う。

「もちろん、ダニエル、エリヤ、モーセ、ヨセフだもんね。」他に誰をこのパーティーに招待したい？ いいえ、彼らは、、、、実際、私は人々がこう話すのを聞くのが大好きです。「うん、天国でノアに会うのが待ちきれない。」さっきのパーティーにノアも入れましょう。「おお、アブラハムに会うのが待ちきれないよ。彼は偉大な信仰の人だ。早く彼に会いたい。」

こんな風に考えたことはありますか？ 私はこれが大好きです。アブラハムが、あなたに会うのが待ちきれないと思っていると、考えたことはありますか？ いえ、考えてみてください。つまり、私たちは終わりの時の最後の世代として生きています。彼らは私たちに会いたいと思います。「ねえ、君、あの光は何だったの？」だって、私たちにとってはそうです。それは、、、、昔に戻って、「でも、君たちは終わりの時にそこにいた。すごい！！」変ですか？ (会衆：いいえ。) 良かった。ですから、実に、私はこの件でとても意味深な話に向かいます。というのは、、、、おお！！ヨセフ・患難前携挙。準備はいいですか？ 飢饉がありました。何年間だったか知っていますか？ 7年間。指を出す時は気をつけないと。これは「7」です。サタンサインとか、メイソンサインじゃなく。7年間の飢饉。ファラオは夢を見ませんでしたか？ 見ました。ヨセフがその夢を解釈しませんでしたか？ しました。興味深いのは、ヨセフはファラオに何の夢だったのかは話す必要はありませんでした。ただ夢の意味を話しただけ。ダニエルとは違って。聖書に記されている中で、夢を解釈する前に、何の夢かを明かされたのはダニエルだけです。ファラオは夢を見て、「ヨセフはどこだ？」ヨセフは、地下牢に入れられ、忘れ去られていました。

献酌官と料理官：執事とパン屋と愛称される人たちの夢を解釈した後に。彼らは夢を見て、とても混乱している。ヨセフは言います。

「私がお手伝いしましょう。そう、パン屋さん、残念ですけど、いい結果にはならないでしょう。あなたは死にます。」そして彼は死ぬ。「でも執事さん、あなたはまたファラオの献酌官に戻ります。ところで、あなたが復職したら、私のことを思い出してくれませんか？」(以上 創世記 40章参照)

献酌官は、完全に忘れてしまいました。でも神は忘れておられません。そこで神はファラオに、7年間の飢饉と7年間の豊作の夢を与え、ファラオは眠れません。ネブカドネツアル同様です。

「これは何を意味するのか？」そして、執事、献酌官が言います。「そういえば、それが分かる者がいます。」「すぐその者を連れてきなさい。どこにいるのか？」「彼は強姦未遂の冤罪で告発されました。」「その者をすぐに出して、連れてきなさい。」

ヨセフは彼らに解き明かし、世界最強の男になります。しかし、このタイプの興味深い点はこうです。

ダニエルは、患難前教会携挙の描写。彼は、7倍燃え盛る炉の「前」に高く上げられ、連れて行かれます。ヨセフは7年の飢饉の「前」に異邦人の花嫁を娶とります。「患難前携挙」です。

言っておきます。患難前携挙を見つけるのにバナナ(無理やり)は必要ありません。それが類型論です。それが来週の学びの予定です。それは預言的な部分にすぎません。適応はどうでしょうか。なんてこった。

OK。最後に、そして今夜あなたが私から聞き出せるのはこれだけ、これが最後です。

シャデラク、メシャク、アベデ・ネゴ。彼らはネブカドネツアルに言います。像にひれ伏すことを拒むことを。6つの楽器が演奏されたとき60キュビト×6キュビトのこの像に。OK。そこまで。彼らが言うのは、

「私たちの神は、私たちを救い出すことがお出来になります。しかし、もしそうでなくても、神が私たちを

あなたから救い出されます。私たちは決してひれ伏してこの像を拝むつもりはありませんから。」

それは啓示です。それが獣の像です。そして、

「いずれにせよ、私たちは解放されます。あなたが、私たちを火の中に投げ入れ焼け死んでも、少なくとも私たちはあなたから解放される。いずれにせよ、私たちは解放されます。神は今、私たちを救うことがお出来になります。」

主は彼らを火の炉から救い出されます。神はあなたを救い出されます。私、もうやっていますね。

カポノ、上がってきてください。皆さんご起立ください。そこまでにします。来週来なければいけませんよ。続く・・・そういうシリーズ嫌ですよ。神の御言葉で、ワクワクしません？ 神の言葉はどれほど生きておられるか。

主よ、あなたの御言葉に感謝します。ダニエルをあなたに感謝します。私たちの聖書の中に、この出来事を記してくださり、ありがとうございます。こんなことができるのはあなただけです、神よ。そして何世代も経った今、私たちはこうしてどのようにあなたが未来をコントロールされ握っておられるかを学び、理解するのは。私たちには未来がどうなるかわかりませんが、誰が未来を握っておられるかは知っています。心配することは何もありません。私たちは結末を知っています。それが私たちを落ち着かせます。あなたは終わりを初めからご存知な神で、あなたがご存知なことを私たちに教えてくださったと知っているからです。主よ、それで私たちは落ち着きます。あなたに感謝します。私たちが平安にしてください。平安の神であるあなたからの平安です。結末がどうなるかをあなたは教えてくださっているからです。それは私たちにとって非常に良い結末です。ここで私たちは終わりの時にいます。ですから主よ、ありがとうございます。ダニエルをあなたに感謝します。このことを、この学びを、この書を、この人物をあなたに感謝します。イエスの御名によって、アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii 筆記 hukuinn7